

拝啓 皆様には益々ご清祥の事とお喜び申し上げます。

平素は松山隆雄後援会にご支援頂きまして厚く御礼申し上げます。

さて「第十九回さがみはら能」を平成二十八年一月三十一日（日）、相模女子大学グリーンホール・大ホールにて開催いたします。

今回は一月の催しと言う事で初春にふさわしい、能『羽衣』を取り上げました。

この曲は世界遺産に登録された三保ノ松原での物語です。

すがすがしいのどかな春の日の事ですが、

―天人が漁師に『いや疑いは人間にあり、天に偽りなきものを』―と言うのです。

また仕舞では隆雄の孫・絢美（六歳）結美（四歳）とその父親の隆之が出演。

狂言は山本東次郎家による『附子』を演じていただきます。

皆様お誘いあわせの上、ご来場下さいますようお願い申し上げます。

松山隆雄後援会

敬具

第十九回さがみはら能

平成二十八年一月三十一日（日）午後一時開演

於：相模女子大学グリーンホール・大ホール

仕舞

「吉野天人」・「東北」・「難波」

狂言

「附子」

山本則俊

ほか

能

「羽衣」

松山隆雄

ほか